

無線センサネットワーク活用による製造現場監視技術

定員	10名
受講料	13,000円/名

コース番号	日程	実施時間
3D029	[2日間]	各日9:30~16:30

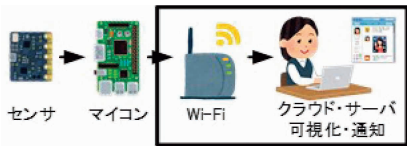
訓練内容

IoTの最終段階である、複数個のセンサからのデータをサーバに集約し、可視化や通知などのアプリケーションを作成する方法を学ぶ、IoTスタートアップのためのコースです。

IoTで収集された複数個のセンサからのデータを、パソコンで構築するプライベートクラウド上で、可視化、Web、メールやSNSを用いた通知サービスなどを実現します。これらの方法は、情報の収集から通知までが、自動的に、リアルタイムに行われます。収集したデータを可視化ツールを使って分析・活用することで、さまざまな課題の解決や新たな価値の創出につなげることができます。IoTの具体的なアプリケーション開発の基礎について学びます。

可視化ツールは、ノンコードで作成することもできますが、一部プログラムを作成する必要があります。ただし、一般的には、プログラミング経験がなくても取り組める、ローコードと呼ばれる範囲で安心して受講いただけます。

1. はじめに
2. 可視化ツールの種類と特徴
3. アプリケーションの開発手順
4. 応用課題とまとめ



対象者 デジタル技術に関連する業務を担う技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者

主な使用機器 Wi-Fi機器、可視化ツール、スマートフォン **持参品** 筆記用具

備考 プログラム未経験の方でも大丈夫です。理系・文系の方を問わず受講いただけます。

オススメポイント IoTの具体的なアプリケーション開発の基礎を学んでいただけるコースです。